

三条商工会議所景況調査概況

【令和3年10月～12月期】

日本商工会議所が全国の商工会議所ネットワークを活用して、各地域での「肌で感じる景況感」（早期景気観測調査＜LOBO調査＞）を毎月集計した令和4年1月の結果と、三条商工会議所で3ヶ月毎に会員事業所にアンケート調査を行った最近の業況をまとめた資料です。

- 調査対象：＜全国＞全国334商工会議所が2,599企業にヒアリング。回答数2,062件
＜三条地域＞会議所会員事業所400社を対象にアンケート調査。回答数258件
- DI値＝（増加・好転などの回答割合）－（減少・悪化などの回答割合）
従業員DIは（不足とする回答割合）－（過剰とする回答割合）

【全国の業況】

1月の全産業合計の業況DIは、▲18.2（前月比▲2.4ポイント）

自動車関連で生産回復の動きが見られる製造業や、消費者マインドの回復により年始の初売りが好調だった小売業の業況感が改善した。一方、新型コロナウイルスのオミクロン株の感染拡大に伴い、飲食業、宿泊業などのサービス業では、イベントの中止や予約のキャンセルが相次ぎ、客足が急減した。また、幅広い業種で、部品供給制約による納品遅れ、原油価格を含む資源価格や原材料費の上昇によるコスト増加が続いており、中小企業の業況改善に向けた動きは継続も、足元で鈍さが見られる。

先行き見通しDIは、▲27.4（今月比▲9.2ポイント）

オミクロン株の感染急拡大による営業時間短縮や人流抑制などの活動制約、春の観光需要喪失を不安視する声は多い。また、部品供給制約の長期化、資源価格の高騰、円安、人件費上昇などのコスト増加分の価格転嫁の遅れによる業績悪化への懸念もあり、中小企業の景況感は先行きへの警戒感が強まり、厳しい見方となっている。

全国の1月産業別業況

【建設業】

「地域の公共工事の下支えがあり、売上は堅調。ただし、繰越工事量が少ないため、今後の早期発注に期待している」（一般工事業）、「メーカーの在庫不足により設備機器の入荷時期が遅れ、工期が長引いている。工期延長に伴い経費が増加しているものの、費用の補填がないため採算が悪化している」（管工事業）

【製造業】

「産業用設備機械や建築用部材など各方面からの引き合いが伸びており、経済回復の兆しと在庫確保に向けた動きを感じている。一方、原材料費や人件費のコストが増加しており、販売価格への転嫁を検討している」（金属加工機械製造業）、「年末年始はスーパーマーケットからの受注が好調だったものの、小麦粉などの原材料費や燃料費の上昇が続いており、先行きに対する不安感は拭えない」（食料品製造業）

【卸売業】

「木材の価格上昇が続いているほか、合板の入手が困難になっている。給湯器やトイレなどの住宅設備の納期も長期化しており、販売機会の損失が生じている」（建築材料卸売業）、「飲食店など外食向けの引き合いが一時的に伸びていたものの、年明け以降新型コロナウイルスが急速に感染拡大したことから、受注量に影響が出始めている」（食料品卸売業）

【小売業】

「年末年始は帰省客もおり、前年度並みの売上は維持できた。ただし、小麦、油などの価格が上昇していることに加え、人手不足による人件費も上昇しており、経営環境は厳しくなっている」（総合スーパー）、「冬物セールの真っ只中であり、売上は増加した。オミクロン株の感染拡大により需要が急速に低下することが不安であるものの、円安や資源高により商品の調達コストが増加しており、今後の値上げは避けられない」（衣料品小売業）

【サービス業】

「順調に観光客や団体客の予約が増えていた矢先にオミクロン株が全国的に感染拡大し、軒並みキャンセルとなってしまった。今後、まん延防止等重点措置の適用地域が拡大すれば、一段の売上減少が予想され、先行きが不安である」（飲食業）、「原油価格の高止まりが経営を圧迫している。複数の取引先に対し、運賃の値上げを交渉しているが、思うように進まず苦慮している」（運送業）

【三条地域の業況】

（※三条地域の詳細データにつきましては、当所ホームページをご参照ください。）

<http://www.sanjo-cci.or.jp>

当地域の全業種合計の業況 DI は、令和 2 年度第 3 四半期(R2 年 10～12 月)比(以後 前年同期比という)では+3 (前期差 18 ポイント増)となった。業種別では、建設業が▲31 (前期差 9 ポイント減)、製造業が+22 (前期差 10 ポイント増)、卸売業が+2 (前期差 18 ポイント増)、小売業が▲30 (前期差 23 ポイント増)、サービス業が+6 (前期差 41 ポイント増)となった。前回調査に比べ、製造業、卸売業、小売業、サービス業は DI 値が回復したが、建設業は DI 値が減少で推移した。

三条地域の業種別概況

【建設業】

建設業では、前年同期比の業況 DI は▲31 (前期差 9 ポイント減)、採算 DI は▲41 (前期差 22 ポイント減)、売上額 DI は▲44 (前期差 31 ポイント減)、従業員 DI は±0 (前期差▲6 ポイント減)となり、業況 DI、採算 DI、売上額 DI、従業員 DI とも減少で推移した。

【製造業】

製造業では、前年同期比の業況 DI は+22 (前期差 10 ポイント増)、採算 DI は+15 (前期差 6 ポイント増)、売上額 DI は+21 (前期差 1 ポイント減)、従業員 DI は±0 (前期差 5 ポイント減)となり、業況 DI、採算 DI は増加したが、売上額 DI、従業員 DI は減少で推移した。

【卸売業】

卸売業では、前年同期比の業況 DI は+2 (前期差 18 ポイント増)、採算 DI は+6 (前期差 16 ポイント増)、売上額 DI は▲10 (前期差 8 ポイント増)、従業員 DI は+4 (前期差 3 ポイント減)となり、業況 DI、採算 DI、売上額 DI は増加したが、従業員 DI は減少で推移した。

【小売業】

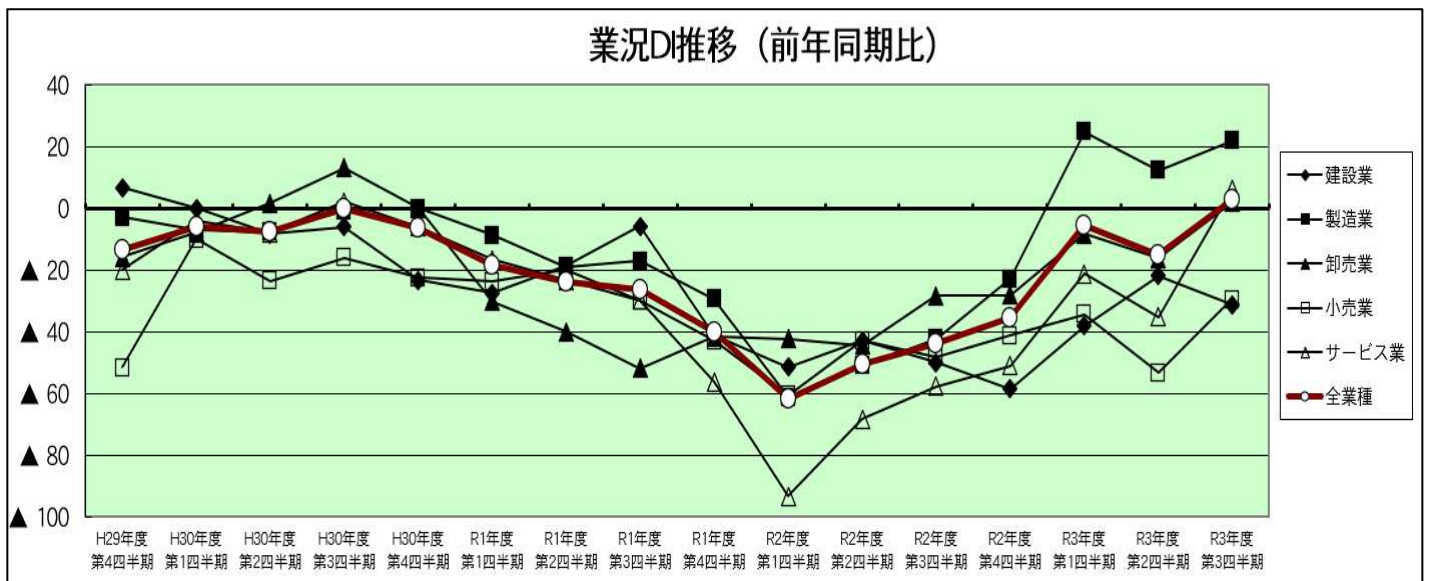
小売業では、前年同期比の業況 DI は▲30 (前期差 23 ポイント増)、採算 DI は▲29 (前期差 1 ポイント増)、売上額 DI は▲21 (前期差 19 ポイント増)、従業員 DI は+4 (前期差 8 ポイント増)となり、業況 DI、採算 DI、売上額 DI、従業員 DI とも増加で推移した。

【サービス業】

サービス業では、前年同期比の業況 DI は+6 (前期差 41 ポイント増)、採算 DI は▲6 (前期差 32 ポイント増)、売上額 DI は▲8 (前期差 17 ポイント増)、従業員 DI は+2 (前期差 6 ポイント増)となり、業況 DI、採算 DI、売上額 DI、従業員 DI とも増加で推移した。

三条地域の業況 DI(前年同期比)の推移 ※DI 値=「良いとする回答割合」-「悪いとする回答割合」

	H29 年度	H30 年度				R1 年度		
	第 4 四半期	第 1 四半期	第 2 四半期	第 3 四半期	第 4 四半期	第 1 四半期	第 2 四半期	第 3 四半期
全業種	▲ 13	▲ 6	▲ 8	0	▲ 7	▲ 19	▲ 24	▲ 26
建設業	7	0	▲ 8	▲ 6	▲ 23	▲ 28	▲ 19	▲ 6
製造業	▲ 3	▲ 7	▲ 8	▲ 1	0	▲ 9	▲ 19	▲ 17
卸売業	▲ 16	▲ 8	2	13	0	▲ 30	▲ 40	▲ 52
小売業	▲ 52	▲ 10	▲ 24	▲ 16	▲ 23	▲ 24	▲ 20	▲ 30
サービス業	▲ 20	▲ 4	▲ 8	2	▲ 6	▲ 17	▲ 23	▲ 30
	R1 年度	R2 年度				R3 年度		
	第 4 四半期	第 1 四半期	第 2 四半期	第 3 四半期	第 4 四半期	第 1 四半期	第 2 四半期	第 3 四半期
全業種	▲ 40	▲ 62	▲ 51	▲ 44	▲ 36	▲ 6	▲ 15	3
建設業	▲ 41	▲ 52	▲ 43	▲ 50	▲ 59	▲ 38	▲ 22	▲ 31
製造業	▲ 29	▲ 61	▲ 51	▲ 42	▲ 23	25	12	22
卸売業	▲ 42	▲ 42	▲ 44	▲ 28	▲ 28	▲ 8	▲ 16	2
小売業	▲ 43	▲ 61	▲ 43	▲ 48	▲ 41	▲ 34	▲ 53	▲ 30
サービス業	▲ 56	▲ 93	▲ 68	▲ 58	▲ 51	▲ 21	▲ 35	6

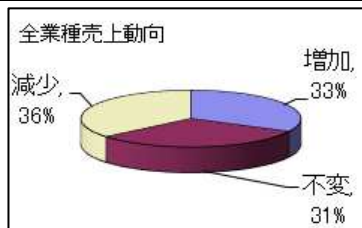


令和3年度 第3四半期(2021年10月～12月)

※四捨五入の関係上百分率の合計が合わないことがあります。

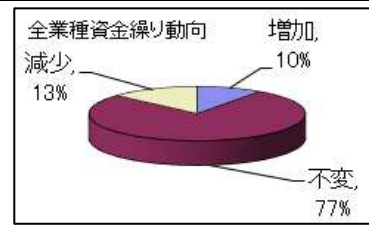
業種別売上動向（前年同期比）

業種		増加	不変	減少
全業種	件数	84	81	93
	%	33%	31%	36%
建設業	件数	4	10	18
	%	13%	31%	56%
製造業	件数	41	34	21
	%	43%	35%	22%
卸売業	件数	16	14	21
	%	31%	27%	41%
小売業	件数	6	11	12
	%	21%	38%	41%
サービス業	件数	17	12	21
	%	34%	24%	42%



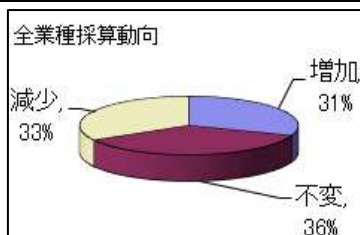
業種別資金繰り動向（前年同期比）

業種		好転	不変	悪化
全業種	件数	25	196	34
	%	10%	77%	13%
建設業	件数	1	24	7
	%	3%	75%	22%
製造業	件数	12	75	8
	%	13%	79%	8%
卸売業	件数	6	43	2
	%	12%	84%	4%
小売業	件数	1	19	9
	%	3%	66%	31%
サービス業	件数	5	35	8
	%	10%	73%	17%



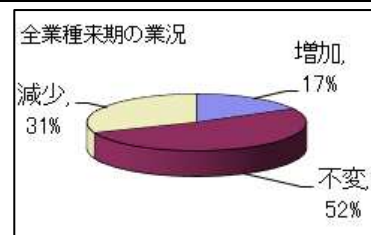
業種別採算動向（前年同期比）

業種		良い	普通	悪い
全業種	件数	78	92	85
	%	31%	36%	33%
建設業	件数	3	13	16
	%	9%	41%	50%
製造業	件数	36	37	22
	%	38%	39%	23%
卸売業	件数	18	18	15
	%	35%	35%	29%
小売業	件数	5	10	13
	%	18%	36%	46%
サービス業	件数	16	14	19
	%	33%	29%	39%



業種別来期(2022.1～3月)の業況(今期比の見通し)

業種		良い	普通	悪い
全業種	件数	37	112	67
	%	17%	52%	31%
建設業	件数	2	12	13
	%	7%	44%	48%
製造業	件数	9	50	24
	%	11%	60%	29%
卸売業	件数	8	22	13
	%	19%	51%	30%
小売業	件数	3	13	3
	%	16%	68%	16%
サービス業	件数	15	15	14
	%	34%	34%	32%



日本商工会議所の全国の業況、三条地域の業況の詳細データにつきましては、当所ホームページをご参照ください。
<http://www.sanjo-cci.or.jp>